



As-me ESTELLE



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 As-meエステール株式会社

コード番号 7872 URL <http://www.as-estelle.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 丸山 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 羽生 達夫

TEL 03-5777-5120

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,507	7.7	△300	—	△328	—	△376	—
26年3月期第1四半期	6,972	3.6	213	△10.3	337	△5.0	146	△25.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △343百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 113百万円 (△15.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△33.78	—
26年3月期第1四半期	13.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第1四半期	33,602	—	12,434	—	37.0	1,114.62
26年3月期	33,589	—	13,058	—	38.9	1,170.54

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 12,434百万円 26年3月期 13,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の期末配当金には、創業60周年記念配当3円を含んでおります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,386	4.2	531	△34.7	487	△52.8	196	△65.1	17.57
通期	35,137	2.1	2,111	△6.4	1,994	△24.4	1,108	△33.3	99.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	11,459,223 株	26年3月期	11,459,223 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	303,083 株	26年3月期	303,083 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	11,156,140 株	26年3月期1Q	11,156,157 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束するものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更	2
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税前の駆け込み需要の反動により、個人消費は、一時大幅に減退しましたが、積極的な財政・金融政策が継続されるなか、企業業績と雇用・所得環境には引き続き改善がみられ、当四半期末では個人消費も持ち直してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、当社では前年同期比で減少しましたが、前第2四半期から連結業績に含めた㈱BLOOMの売上高が寄与し、75億7百万円（前年同期比7.7%増）となりました。営業利益は、販売費の増加などにより3億円の損失（前年同期は2億13百万円の利益）となり、経常利益は、負ののれんの償却が前期で終了したことなどから3億28百万円の損失（前年同期は3億37百万円の利益）となりました。四半期純利益は、3億76百万円の損失（前年同期は1億46百万円の利益）となりました。

なお、当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝飾品		眼鏡
会社名	A s - m e エステール(株)	㈱BLOOM	キンパレー(株)
前期末店舗数	373	134	45
新規出店	2	1	—
閉店	—	△3	—
当四半期末店舗数	375	132	45

(注) ㈱BLOOMの店舗数には、消化仕入契約に基づく百貨店等への出店を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の335億89百万円より12百万円増加し、336億2百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加4億94百万円、子会社への出資金払い込みなどによる投資その他の資産のその他の増加1億36百万円及び店舗の改装などに伴う有形固定資産の増加71百万円と、受取手形及び売掛金の減少7億14百万円及び保証金の返還などによる敷金保証金の減少86百万円などであります。

負債合計は、前連結会計年度末の205億31百万円より6億36百万円増加し、211億68百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加6億2百万円、一年以内返済予定の長期借入金の増加3億15百万円、短期借入金の増加1億50百万円及び賞与未払金などの流動負債のその他の増加3億63百万円と、法人税等の支払による未払法人税等の減少6億53百万円及び賞与引当金の減少1億88百万円などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末の130億58百万円より6億23百万円減少し、124億34百万円となりました。これは主に、剰余金の配当3億1百万円と四半期純損失3億76百万円などによる利益剰余金の減少6億57百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では連結業績予想を変更しておりませんが、今後の連結業績予想の見直しにおいて、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が31百万円減少し、利益剰余金が20百万円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,323	6,372
受取手形及び売掛金	3,009	2,295
商品及び製品	10,457	10,962
仕掛品	1,777	1,645
原材料及び貯蔵品	1,933	2,054
その他	478	568
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	23,979	23,898
固定資産		
有形固定資産	2,119	2,191
無形固定資産	385	356
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,386	4,300
その他	2,720	2,856
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	7,105	7,156
固定資産合計	9,610	9,704
資産合計	33,589	33,602
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,753	4,793
短期借入金	1,010	1,160
1年内返済予定の長期借入金	3,735	4,051
未払法人税等	731	78
賞与引当金	393	205
その他	2,026	2,390
流動負債合計	12,651	12,679
固定負債		
長期借入金	5,594	6,197
役員退職慰労引当金	490	495
関係会社事業損失引当金	2	2
退職給付に係る負債	1,619	1,611
資産除去債務	53	65
その他	118	115
固定負債合計	7,880	8,488
負債合計	20,531	21,168

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	7,982	7,325
自己株式	△146	△146
株主資本合計	12,792	12,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	325	373
為替換算調整勘定	△67	△82
退職給付に係る調整累計額	8	8
その他の包括利益累計額合計	266	300
純資産合計	13,058	12,434
負債純資産合計	33,589	33,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,972	7,507
売上原価	2,740	2,988
売上総利益	4,232	4,519
販売費及び一般管理費	4,018	4,820
営業利益又は営業損失(△)	213	△300
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	32	24
負ののれん償却額	81	—
為替差益	44	—
その他	25	13
営業外収益合計	185	37
営業外費用		
支払利息	53	42
為替差損	—	18
その他	8	4
営業外費用合計	61	65
経常利益又は経常損失(△)	337	△328
特別利益		
受取補償金	8	—
特別利益合計	8	—
特別損失		
固定資産除売却損	31	14
減損損失	32	47
特別損失合計	64	62
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	280	△390
法人税等	134	△13
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	146	△376
四半期純利益又は四半期純損失(△)	146	△376

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	146	△376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	48
為替換算調整勘定	36	△14
退職給付に係る調整額	—	△0
その他の包括利益合計	△33	33
四半期包括利益	113	△343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113	△343
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。